

最終日には、一般会計予算に対し7人の議員が討論しました。リーディングプロジェクトでは、「夢があふれるまち大津」の実現に向けた取り組みが見える化されている点や、感染症対策と本市の発展を両立させる姿勢が感じられる点を評価する意見のほか、学校が特色ある学校づくりに主体的に取り組むための予算を配分する「学校夢づくりプロジェクト」をはじめとするリーディングプロジェクトに掲げられた各種事業を評価する意見もありました。

また、耐震性能が不足している中消防署と市役所本庁舎の整備については、令和3年度予算において中消防署の移転用地取得経費や基本・実施設計費用および庁舎整備基本構想策定経費が計上されていることから、早期に庁舎整備基本方針策定に取り組むため庁内専門部署を創設することや庁舎整備の必要性に市民理解が得られるような取り組みを推進することを求める意見がありました。



加えて、コロナ禍による税収減少など厳しい財政状況が予測される中、財源確保に向けて国県補助金などを積極的に活用するとともに、市の保有する未利用財産の適切な活用、ふるさと納税制度の積極的な活用などに取り組むことを求める意見もありました。

反対の立場からは、小中学校のトイレ改修やデマンド型乗り合いタクシー実証実験などのリーディングプロジェクト関連事業は歓迎するものの、災害ともいべきコロナ禍にあつては、ワクチン接種のみならず、封じ込めのための大規模検査が必要であり、当該予算措置がされていないことなどから反対するとの意見がありました。

主な条例の改正

◆太陽光発電設備の設置の規制等に関する条例の一部改正

太陽光発電設備の設置許可申請に際して、周辺住民などと申請予定者の間で防災、景観、住環境の保全などに関する意見が対立する場合は市があつてんを行う制度を導入

◆まちなか交流館条例の廃止

「まちなか交流館」（長等二丁目）を令和3年3月末で閉館

◆市立学校の設置に関する条例の一部改正

伊香立幼稚園を廃止するとともに、真野北幼稚園を伊香立・真野北幼稚園に改称



◆市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正

連帯保証人が確保できない場合、債務保証業者などと保証委託契約を結ぶことで連帯保証人の代わりにできる制度を導入

令和2年度補正予算

一般会計では、ワクチン接種の推進経費や市立大津市民病院への運営費負担金の追加などを含む新型コロナウイルス対策をはじめ、決算を見通した事業費の補正など、総額35億1900万円余りを増額補正しました。

令和3年度当初予算

本年度の主な新規事業や拡充した事業をお知らせします。

◆スクールロイヤーの配置

多様で複雑な問題を抱える学校現場などの事業に対する法的見地からのサポート業務を実施

◆大津市R&Eスポーツプロジェクト運用事業

子どもたちがオンラインでのトレーニングとリアルなトレーニングを通じて、運動データを取得し、活用することにより、スポーツを楽しむ機会を創出

◆庁舎整備基本構想策定業務

感染症対策やデジタル化の課題を踏まえ、これまでの検討内容の見直しを含めて基本構想を策定

◆結婚新生活支援事業

婚姻に伴う住宅取得費用、住宅賃借費用、引越に要する費用の一部を補助

◆ICTの多様な活用推進事業

実践校2校を指定し、家庭学習における活用や遠隔授業など、ICTの良さを生かした多様な活用方法を研究・実践

◆ビジネスチャットツール導入

職員間、自治体間の情報共有の迅速化、業務効率化に向けて自治体専用チャットを導入

◆聴覚障害者用モニター設置

議場傍聴席に聴覚障害者用の字幕表示モニターを設置

◆広報のあり方検証に係る支援業務経費

議会広報全般のあり方を検証するための市民アンケート実施経費ほか

3月 特別会議

3月31日(水) 審議期間1日

国の令和2年度第3次補正予算を活用した事業の前倒しなどに伴い、総額20億1100万円余りを増額する令和2年度一般会計補正予算（第12号）や、ワクチン接種に係る事業費など（4ページ参照）総額7億2700万円余りを増額する令和3年度一般会計補正予算（第1号）、法改正に伴



う市税条例の一部改正の3議案が提出され、いずれも可決しました。